釧路湿原川レンジャー News

2014　Vol.1

１５年目の今年度は１１６名が釧路湿原川レンジャーに登録

釧路開発建設部では、平成１２年度から釧路湿原の良好な河川環境づくりに地域住民が参加するボランティア活動である「釧路湿原川レンジャー」を進めており、今年度で１５年目を迎えます。

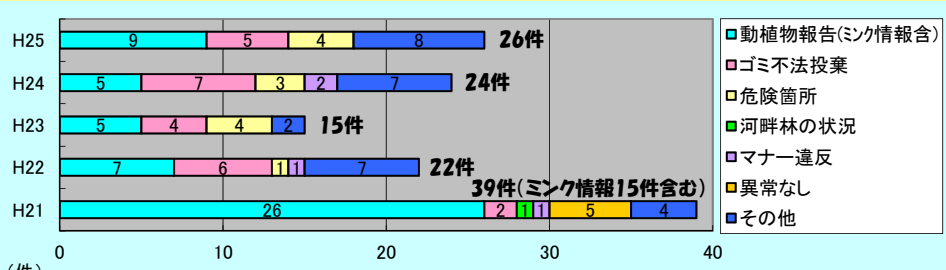
平成２６年度の「釧路湿原川レンジャー」は、新聞・自治体広報誌や自治体などでパンフレットを掲示・配布して広く募集し、釧路湿原の周辺に住む子供から高齢者まで幅広い年齢層の市民が参加しています。なお、今年度は１１６名の方が登録しており、その中の１５名は平成１２年の発足から１５年連続で登録されています。

《皆さんからの意見》
- ○釣りをしますが、川沿いに大型ゴミの不法投棄が見ます。
- ○湿原現状維持に参加します。
- ○湿原にオオアワダチソウなどの外来種が目立っていますので、除草に協力したいと思っています。

平成２５年度の観察活動では、不法投棄や危険箇所、動植物など２６件が報告され、河川管理に役立てさせて頂きました。

平成２６年度の学習活動は、釧路川での植樹や湿原学習、水質・水生生物調査、釧路川・湿原の学習、現場見学、意見交換会・発表会など全４回行う予定です。

《観察活動》 日常生活において釧路湿原や釧路川に出かけた時に状況を観察し、異常があればその内容を連絡して頂きます。
（※皆さんからの情報が河川管理に役立っています）



釧路湿原川レンジャー観察報告内容

※平成25年度に集計方法を変更したので、過年度の件数が変わっています。

主な観察報告

不法投棄をみつけました。（釧路市　女性）

堤防斜面に、エゾシカによる掘削跡がありました。（釧路町　男性）

- ・柵が壊れていました。（釧路市　女性）
- ・注意看板が壊れて落ちていました。（釧路市　女性）
- ・雨で堤防斜面が浸食していました。（釧路町　男性）
- ・ｵｵﾊﾝｺﾞﾝｿｳ（特定外来生物）が違法に栽培されていました。（釧路市　男性）

観察活動の報告を紹介！！

新年度に入り４～５月に報告がありましたので、紹介します。今回の動物報告は、貴重な環境情報として役立たせていただきます。

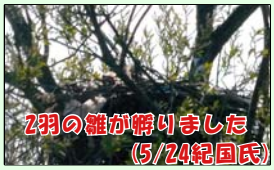
今後も紹介しますので、皆さんからの報告をお待ちしております。

観察活動で報告された内容とその対応（４月～５月分）

報告日	報　告　内　容	対　　応
H26.4.28	トビの抱卵、渡り鳥の確認	貴重な環境情報として取り扱う
H26.4.29	仁々志別川で稚魚を確認	貴重な環境情報として取り扱う
H26.5.24	トビのヒナを確認	貴重な環境情報として取り扱う

トビの抱卵（4/28紀国氏）

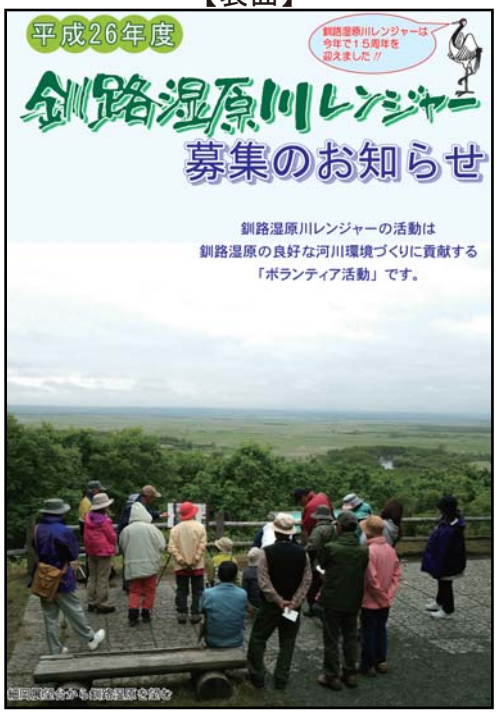
トビの親鳥（5/24紀国氏）



2羽の雛が帰りました（5/24紀国氏）

【募集パンフレット】

【表面】



【裏面】

本年度、新規登録の方に「募集についてのアンケート」を行った結果、知人からの紹介が６割を占め、その他に自治体広報誌や自治体で掲示・配布しているパンフレット、新聞を見て応募して頂いたことがわかりました。

今後の募集に役立たせて頂きます。

平成２６年度「釧路湿原川レンジャー」認証式が行われました

今年の釧路湿原川レンジャー１１６名の活動が始まりました

１５年連続で認定されました

夫婦で参加されました

説明を聞く参加者

平成２６年度「釧路湿原川レンジャー」の認証式が５月２８日に釧路地方合同庁舎会議室で行われ、本年度の活動がスタートしました。認証式には２３名が出席して、北海道開発局　釧路開発建設部村津敏紀次長から出席者全員に認定証が手渡されました。

村津次長は、「平成１２年に５１名でスタートしました、釧路湿原川レンジャーも今年で１５年目を迎え、延べ人数で約１７００名の大変多くの方々にご協力をいただいているところです。

昨年は皆様の観察活動において、２６件の御報告をいただきました。ゴミの不法投棄があった、あるいはその堤防にエゾシカによる掘削の跡があったなど貴重な情報が数多くよせられ、河川管理に役立たせていただきました。このように釧路湿原川レンジャーの活動は貴重な釧路湿原や釧路川の環境を守り、正しく利用していただく上で大変重要な役割を担っております。」と、挨拶されました。

また、事務局からは活動の内容や予定などの説明があり、参加した皆さんは真剣に聞き入り、釧路湿原の環境保全を誓いました。

５月２８日認証式に出席した「釧路湿原川レンジャー」の皆さん

釧路湿原川レンジャーの主な活動内容

①観察活動
日常生活で釧路湿原や川に出かけた時に状況を観察し、事務局に報告する。

②学習活動
釧路湿原や河川環境などについて、より理解を深めていただくための学習会や体験活動を行う。

功労者が表彰されました

今年度も多年にわたり釧路湿原川レンジャーとして活動し、釧路湿原の良好な河川環境づくりに貢献した方のうち、**釧路湿原川レンジャーとしての活動が顕著な方**に感謝状が贈られました。なお、本年度の対象者は功労者（登録が５～９年）が３名で、特別功労者（登録が１０年以上）の該当者は、いませんでした。これからも積極的に観察活動の報告や学習活動に参加して下さい。

認証式で表彰された３名の功労者

新聞に掲載されました！！

釧路湿原川レンジャー認証式の記事が５月２９日の北海道新聞、釧路新聞、５月３０日の北海道建設新聞、北海道通信に掲載されました。

釧路開建

登録者に協力要請

湿原川レンジャー　認証式

【釧路】釧路開発建設部（釧路市幸町）は、釧路湿原川レンジャー2014年度認証式を開催した。今年度は116人が登録され、釧路地方合同庁舎で開かれた。釧路湿原川レンジャーは、釧路湿原の環境を守り、正しく利用していくため、一般公募による市民ボランティアの活動を推進するもの。平成12年度から登録を開始し、本年度は116人目となり、これまで延べ1700人が参加した。

村津敏紀次長は「これまで延べ千七百人と大変多くの方の協力をいただいている」と謝辞。「釧路湿原や釧路川を守ろう、もっと知ろうという皆さんの川に対する愛情の深さを感じている」と、「釧路湿原川レンジャーの活動は、貴重な釧路湿原や釧路川の環境を守り、正しく利用していく上で、大変重要な役割を担っている」と呼びかけた。このあと、村津次長がレンジャー一人ひとり認定証を手渡した。本年度は六月十六日に開催する第一回学習会での植物活動を皮切りに、水生生物調査や茅沼地区貯水復元現場見学などを実施する予定。

釧路湿原川レンジャー認証式

本年度は116人を登録

植樹、水生生物調査など実施

釧路開建

釧路湿原知り、守って

開建が川レンジャー認証式

今年度の登録者に認証状が手渡された

釧路開発建設部は2014年度釧路湿原川レンジャーの認証式を28日、釧路地方合同庁舎で開いた。今年度は116人が登録し、うち26人が認証式に出席。5年以上10年未満の同レンジャーの経験者3人を功労者として表彰した。

釧路湿原川レンジャーは、日常生活の中で釧路湿原や川に出かけた時に、その状況を観察し、気付いたことを釧路開発建設部に報告するボランティア。同レンジャー対象に堤防内の蛇行復元現場の見学や水生生物調査、植樹や外来生物に関する学習会も行われる。

認証式では村津敏紀同部次長が「開催も今年で15年目。今年は116人の登録をいただき、これまでに延べ1700人の協力を得ている。釧路湿原や川を知り、守ろうという皆様の心に感謝する」とあいさつ。出席者一人ずつに認証状を手渡した。

同レンジャーの任期は同日から来年5月31日まで。経験10年以上で特別功労者、5年以上で功労者の制度があり、今年度は功労者として、高橋徳司さん、伊藤博子さん、伊勢宏郎さんの3人が表彰された。（関本めぐみ）

北海道建設新聞５月３０日掲載　　北海道通信５月３０日掲載　　釧路新聞５月２９日掲載

国土交通省
あしたを創る　北の知恵
北海道開発局

釧路開発建設部治水課
〒085-8551 釧路市幸町10丁目３番地

釧路湿原川レンジャー事務局
０１２０－８９４６－４２（やっぱりくしろしつげん）
http//www.ks.hkd.mlit.go.jp/